

21 新潟県中越地震で発生した地すべりから住民の生活を守る 中越地区直轄地すべり防止事業

新潟県（長岡市、小千谷市）



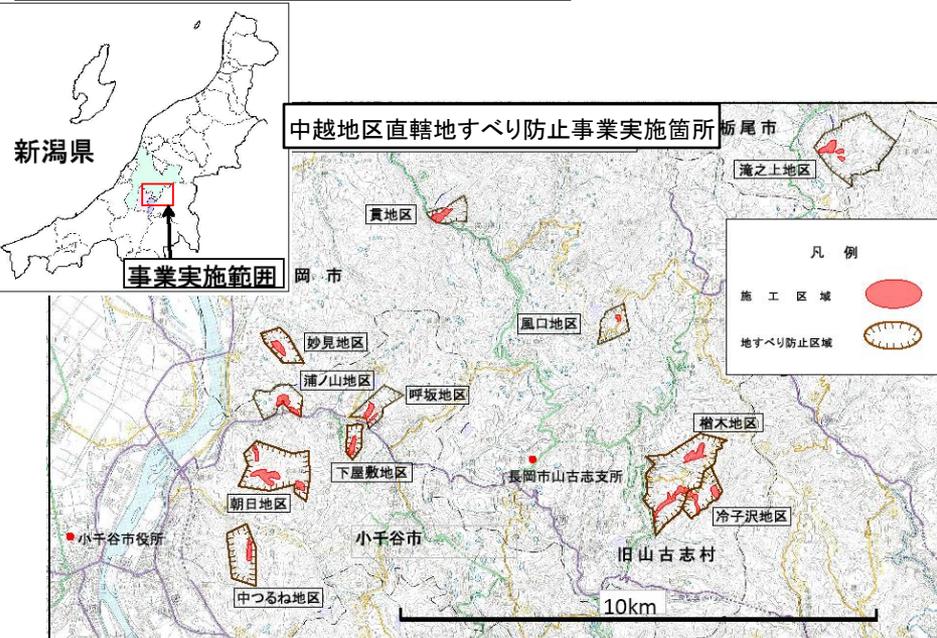
施工前 平成17年6月
風口地区（旧山古志村）



施工中 平成20年10月



現在の状況



○所在場所

新潟県長岡市（旧山古志村、旧栃尾市）、小千谷市浦柄ほか

○施設・工法の概要

杭打工、アンカー工、集水井工、横孔ボーリング工、排土工、押え盛土工、法枠工、谷止工等

○解説

平成16年に発生した新潟県中越地震により、旧山古志村等の中山間地域で大規模な地すべり等が多発し集落、道路等に甚大な被害を与えました。

被災地の早期復旧を図るため、工事規模が大きく、復旧に高度な技術力を要する箇所については、新潟県の要請を受け、国が「中越地区直轄地すべり防止事業」に着手しました。

これにより、地すべりの発生が抑制され、崩壊斜面に植生が戻り、溪床が安定して土砂流出が抑制されるなど地域の安全で安心な生活基盤の確保に貢献しています。